広報
さかえ
令和３年
1月号
第446号
発行／栄村役場

～雪にも負けず～

12月の集中降雪により大きな雪山が完成し、子どもたちの遊び場になっていました。

急な斜面にものともせず、みんな笑顔で遊んでいます。

さすが栄っ子！さすが雪ん子！

主な内容

■新春のごあいさつ ……P２－３
■集中的降雪による大規模停電について ほか ……P４
■新型コロナ対策事業のお知らせ ほか ……P５
■固定資産評価委員再任について ほか ……P６
■農業所得の収支計算について ほか ……P７
■連載記事等 ……P８－11
農業委員会だより「のぞみ」(第88号) ……P12－13
公民館報(第338号) ……P14－21
北信広域連合広報紙『ふるさと北信濃2020冬号』 ……P22－25

新春のごあいさつ

栄村長　宮川幹雄

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、清々しく希望に満ちた初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、本年3月には、平成23年3月12日㈯午前3時59分に発生した震度6強という直下型大地震から、本村は10年という節目を迎えます。余震が続き、震度6弱が2回、震度5弱が1回などを含め、地震発生から7時間の内に大きな揺れを130回も記録しました。地震からの10年間で、復興住宅の整備、集落公民館の新築や改修も地域の皆さんと話し合いながら一緒に進めてくることができました。

各集落の営農組織にも大型農業機械が整備され、地震前とは格段の機動力をもって農作業に取り組めるようになりました。幹線道路においては、県道長瀬横倉停線のかい回り坂の改良が終わり、県道箕作飯山線も千曲川に二つの橋が架かって、昨年11月に60年にわたる交通不能区間が解消できました。災害に強い道路ネットワークは確実に前進を続けています。農産物直売所も道の駅・物産センターと並んで栄村の賑わい処としての一翼を担っています。

また栄小学校では、２０１８年から、情報通信技術を駆使して、他校との遠隔合同授業を積み重ね、小規模学校としての新たな学びのスタイルを確立することができました。少人数だからできる教育を如何に推進できるか、今後の取り組みに更なる期待を寄せるところです。課題は多くありますが今までの取り組みを振り返り、未来への希望へとつなげたいと思います。国県をはじめ、全国の皆様からの物心両面にわたる心温まるご支援と善意にあらためて心からの御礼と感謝を申し上げる次第です。

それからまた、昨年からは世界的規模で「新型コロナウイルス」という何とも姿の見えにくい相手と向き合うことになりました。ウイルスだけでなく、台風の大型化など地球の異変は誰もが正に肌で感じることができる時代に入ったように思います。年末の大雪による大規模停電も日々電気に頼り切っている私どもの暮らしのもろさを感じさせられました。このような事態にある時こそ、自分たちの足元を見つめ直し、自分たちの生き方・存在を考える時として自身の成長につなげたいものです。この地域で暮らし生きていくことに、もっと自信と誇りを持てるようになって、子どもたちにその姿を見せていく、しっかりと伝えていくことが私たちの使命です。栄村のような農村や地方の生活環境がもっと大事にされ、田畑や山林が放置されるようなことのない社会を目指していきたいものです。

相次ぐ台風、豪雨による千曲川の増水による被害と不安も深刻ですが、昨年からは、国が中心となって、信濃川水系緊急治水対策が動き出しました。栄村では、百合居橋の架け替えを含め、箕作・月岡地区の堤防整備が一気に進められることになりました。大変喜ばしいことでありますが、この流域全体が国の管理区間となって安心が確保されるよう引き続きの要望を続けなければなりません。また地球環境への対策が注視される中で、村内においても水力やバイオマスなどの再生エネルギーによる発電計画が進められています。クリーンエネルギーの推進が栄村の新たな魅力や活力につながることを願って、今後の展開に期待を寄せているところです。厳しい財政事情に変わりはありませんが、将来を見据えた健全な財政運営を進めることを基本として着実な村政を進めていく所存です。限られた財源の中で、栄村の未来に何が必要か見極めていくことに全力を尽くします。

結びに、皆様からの一層のご支援、ご協力をいただきますようお願い申し上げ、令和3年が皆様にとって、健康で幸せに満ちた1年となりますように、またコロナウイルスの感染が終息しますように心からお祈り申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。

新春のごあいさつ

栄村議会議長　福原和人

新年あけましておめでとうございます。

村民の皆様には、輝かしい新年をお迎えのこととと心からお慶び申し上げます。

昨年12月中旬から降り出した雪が一気に大雪となり、雪国と言えども普通ではない冬の到来となり、この冬はラニーニャ現象で大雪になると報道では報じていましたが、その気配を強く感じ、思わず平成18年の豪雪を思い出してしまいました。

この一気に降り積もった雪により、停電を余儀なくされた地区の皆様には、灯りのみならず、特に暖房などの手段が閉ざされてしまうなど、予想もしなかった深刻な状況になってしまいました。

さぞかし、不安な日々を強いられたことに心からお見舞いを申し上げます。

この地になくてはならない雪も、時には厄介者になってしまう、自然との向き合いはまさに表裏一体であることを痛感させられます。

12月19日にはさかえ倶楽部スキー場が予定どおりオープンできましたことは喜ばしい限りですが、大雪により、オープンセレモニーが中止となりました。雪不足での中止は当然のことですが、大量の雪が一気に降ったことによる中止には驚きました。

さて、令和２年の流行語大賞は「３密」でした。

その大賞の言葉のごとく、世界中でコロナによる感染拡大が猛威を振るい、健康被害による人命や経済の不況などに大きな影響を及ぼしました。

栄村においても、観光・農産物などに大きな影響がでました。

年が明けても終息の兆しが見えない中ですが、昨年「新しい生活様式」という言葉で感染拡大を防ぐ行動指針が示されました。

分かりやすく言うと、「もらわない　うつさない」環境を取り入れた日常生活を身に着けるということでしょう。

そう考えると、栄村のような中山間地域はコロナ対策に非常に良い環境と言えます。人の流れを地方に向ける、経済の流れも地方に向ける、今こそコロナから学んだ千載一遇のチャンスと捉え、村づくりに活かせる対策を考えるべきだと思います。

過疎地域自立促進特別措置法いわゆる「過疎法」が本年３月末で期限切れになります。

この過疎法は、過疎地域に指定された市町村が、産業振興、生活環境の整備、教育文化施設の整備、交通通信施設の整備などの事業を実施する場合に、その事業費のうち借金で賄ってもよいとする比率が１００％で、その内70％は交付税で賄われるものです。

新たな過疎対策法の制定に向けて、全国過疎地域自立促進連盟の総会、町村議会議長全国大会などで決議され、私も全国過疎連盟の理事として、長野県選出の国会議員団に直接要望しました。

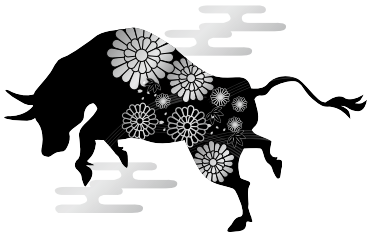
そして、新過疎法によって、過疎地域の特性を生かした教育の展開、新しい人の流れと人と地域のつながりの創出、しごとづくりの新たな展開、持続可能な集落づくりのための新しい組織の可能性などの施策を実行するよう要請しました。

コロナ対策による新たな発想での村づくりの取り組みを、新過疎法でぜひ実現させたいものです。

議会としても多様な政策の立案・提言に向けて議員間討議をしっかり行い、村民益につながる力の向上に努めたいと思います。

今年は、どこのご家庭でも里帰りされるご家族が少なく、静かなお正月をお迎えのこととと思います。

一日も早く、普段の生活に戻り、伸び伸びと過ごせる環境になることを願うとともに、皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。



令和2年 集中的降雪による村内での大規模停電についての概要

12月15日以降の集中的な降雪により、村内の広い範囲で倒木による停電が長時間発生しました。
19日㈯からは村内11カ所に電源車が配置され応急的な送電対応がされていましたが、21日19時に通常の送電網への切替が全て完了しております。令和２年12月23日現在の概要は以下のとおりです。

【停電した地域】
・豊栄：白鳥・平滝（21日13時６分に全地区復旧）
・北信：森・中条・青倉（21日18時に全地区復旧）
・西部：横倉・箕作・泉平・月岡・小滝・野田沢・程久保・大久保・天地（21日15時に全地区復旧）
・東部：雪坪・志久見・柳在家・切欠・坪野（21日22時30分に全地区復旧）
・秋山：小赤沢・屋敷・上野原・和山（19時７時30分全地区復旧）

【村内施設関係】
・**さかえ倶楽部スキー場**
19日14時40分に停電によりリフトが停止
リフト乗車者22名の救助作業（16時10分全員救助）
20日から停電・倒木の影響等により営業休止
・**ケーブルテレビ放送**
村内全域でテレビの視聴不可（20日9:20～18:00）
・**栄村防災行政無線**（22日16時30分に復旧）
・**ドコモ、au**（21日から村内３か所に移動基地局車を配置）

○降雪・積雪の状況（森地区）

日	降雪量	積雪量
15日㈫	65㎝	70㎝
16日㈬	95㎝	120㎝
17日㈭	68㎝	155㎝
18日㈮	20㎝	145㎝
19日㈯	45㎝	160㎝
20日㈰	70㎝	183㎝
21日㈪	45㎝	205㎝

栄小学校「教育奨励賞」

11月26日、栄小学校が「第35回時事通信社教育奨励賞」の優秀賞を受賞しました。これは創造性に富んだ特色ある教育を実践し、顕著な実績を上げている学校に贈られるもので、全国で2校が選ばれ長野県内では初の受賞となります。

平成28年度、児童一人となった秋山分校では友達同士での話し合いや考えを聞く機会がほとんどないため、インターネットを活用し本校と結んで国語と算数の遠隔合同授業を行うようになりました。

平成30年度、長野県教育委員会は地域の特徴や少人数の良さを生かした新たな学びのスタイルを確立する事業を開始。その推進校として栄小学校が指定されました。担当教諭がコーディネートし、本校、分校、そして飯山市東小学校の3校を結んでの遠隔合同授業が開始されました。

令和元年度に入るとビデオ会議システムを活用し、自分が選んだ本を紹介し合い、読みたい本を投票で決定する書評合戦「ミニ・ビブリオバトル」を行うまでに発展しました。当初は飯水地区のみでしたが、飯田市や木曽町の学校まで広がりを見せています。今回の賞はこのような情報通信技術（ＩＣＴ）を活用した他校との遠隔合同授業などの取り組みが高く評価されました。

多くの学校の児童と意見交換することで友達ができ、いろいろな考え方があることを知り、学ぶ意欲にもつながっています。新たな学びのスタイルを創造しています。

ミニ・ビブリオバトルに挑戦！

新型コロナウイルス対策事業のお知らせ

栄村地域応援商品券

◆使用期限：令和3年1月31日

使わずにしまい忘れていませんか？

使用期限を過ぎると使えなくなります。もう一度確認し、お早めにご利用ください。

商工事業者の皆さんへ

村では次のとおり補助事業を実施しています。申請期限が近づいていますので、該当する事業者は早めに申請してください。

栄村商工事業者事業持続化給付金

国の持続化給付金の対象とならない、村内商工事業者の皆さんへの村独自の給付金です。

◆申請期限：令和3年1月29日

◆対象事業者：令和2年1月から令和2年12月までの間で、前年同月比30％以上50％未満の売上減少となる月があった事業者

栄村新型コロナウイルス感染症予防環境整備補助金

村内の商工事業者の皆さんが、新型コロナウイルス感染症予防のため、事業所等を改修する費用の一部を補助します。

◆補助要件：令和3年2月21日までに完了する工事

新型コロナウイルス感染症予防対策補助金

村内の商工事業者の皆さんが、新型コロナウイルス感染症予防のため事業所内で使用する消毒用アルコール等消耗品購入費の一部を補助します。

◆申請期限：令和3年2月21日

申請様式や詳しい内容は栄村ホームページで確認いただくか、お問い合わせください。

【問合せ先】
商工観光課　企業係
（スキー場内）
☎0269-87-3355

令和3年度 地域発元気づくり支援金 事業募集について

県では、豊かさが実感でき、活力あふれる輝く長野県づくりを進めるため、市町村や公共団体が住民と共に行う、地域の元気を生み出す事業に対して支援金を交付しています。

◇**対象者**

①市町村、一部事務組合等

②公共的団体等（公共的活動又は地域の活性化に資する活動を営む団体）

◇**対象事業**

自らの知恵と工夫により自主的、主体的に取り組む地域の元気を生み出すモデル的で発展性のある事業。

◇**交付対象経費**

交付対象事業の実施に要する経費から、次に掲げる交付対象外経費及び特定財源を控除した経費

◇**交付対象外経費**

団体等の運営費や人件費、食糧費等

◇**選定方法**

地域に設置する選定委員会の審査を経て、採択事業を決定。

◇**補助率**

※補助金額が30万円以上の事業が対象となります。

区　分	補助率	県や地域で定める重点テーマに該当する場合の補助率
ソフト	3/4以内	4/5以内
ハード	2/3以内	3/4以内

◇**募集期間**

令和3年1月4日(月)～令和3年2月1日(月)

◇**応募方法**

必要書類を役場総務課財政係へ2部提出してください。

【問合せ先】
北信地域振興局
企画振興課
☎0269-23-0201
役場　総務課　財政係
☎0269-87-3112

必要書類、詳しいことは長野県ホームページをご覧ください。 **元気づくり支援金** で検索！

固定資産評価審査委員に広瀬隆司氏、関谷美彦氏を再任

令和2年12月議会定例会において固定資産評価審査委員の選任同意が行われ、広瀬隆司氏と関谷美彦氏が再任されました。

任期は、広瀬氏が令和2年12月5日から、関谷氏が令和3年2月6日からで、ともに3年間です。

申請はお済みですか？

国民健康保険では、療養費や高額療養費の支給を行っています。支給対象となる方で、まだ申請していない方はお早めの申請をお願いします。

●療養費

・急病等により、やむを得ず国民健康保険証を持たずに受診し、医療費の全額を負担した方

・医師が必要と認めた補装具（コルセット等）を業者から購入した方

・骨折や捻挫などで、柔道整復師による治療を受けた方（医師の診断書等必要）

・社会保険等の資格を喪失した後、社会保険等の被保険者証で医療機関を受診した方

☆療養費の支給申請は、支払った翌日から2年間有効です。

☆役場窓口で申請書をご記入のうえ、医師からの診断書や領収書、通帳の写し等を添付し、ご申請ください。

●高額療養費

毎月中旬頃、高額療養費支給対象者へ申請のご案内を郵送しています。取りまとめの都合上、毎月締切日を設けていますが、締切日を過ぎても受け付けています。

今年度対象となった方で、まだ申請していない分がありましたら、お早めにご申請ください。

万が一、申請書を無くした方がいらっしゃいましたら、国保担当までご相談ください。

☆高額療養費の支給申請は、診療月の翌月1日から2年間です。診療月の翌月以降に支払った場合は、支払った日の翌日から2年間です。

【問合せ先】
民生課　住民福祉係
☎0269-87-3114

村民アルペンスキー教室参加者募集

村民の皆さんがアルペンスキーに親しむ技術を高めることを目的に開催します。

◇期日
令和3年1月30日(土)
受付9時

◇会場
さかえ倶楽部スキー場

◇講師
スキースクール指導員

◇参加資格
栄村に居住又は在勤する者でスキーができる方
※但し、保育園児は保護者の付き添いが必要

◇参加費
レッスンは無料（スキー用具やリフト券が必要です）

◇申込期限
令和3年1月18日(月)

【問合せ先・申込先】
教育委員会事務局
☎0269-87-3118

栄村スキー大会参加者募集

第50回栄村スキー大会の参加者を募集します。

タイムを計測しますので、友達や職場の仲間で参加してみませんか。

◇期　日　令和3年2月7日(日)
開会式　8時30分

◇会　場　さかえ倶楽部スキー場
ファミリーコース

◇参加資格
栄村に在住又は在勤する者

◇種　目　大回転競技

◇申込期限　令和3年1月25日(月)

【問合せ先・申込先】
教育委員会事務局
☎0269-87-3118

信濃中野税務署から確定申告のお知らせ

所得税・個人消費税・贈与税の確定申告会場を次のとおり開設します。

◆会　場　信濃中野税務署　２階会議室

◆期　間　２月１日㈪～３月15日㈪（土、日及び祝日を除く）
コロナ対策として、本年は還付申告の方は２月15日㈪以前でも受け付けます。

◆時　間　相談受付：午前８時30分～午後４時　　相談開始：午前９時～
（注意）確定申告会場の混雑緩和のため、会場への入場には「入場整理券」が必要です。
なお、入場整理券の配付状況に応じて後日の来場をお願いすることもあります。

◆その他
・マスクを着用していただき、できる限り少人数でお越しください。
・入場の際に検温を実施します。発熱等の症状のある方は入場をご遠慮いただく場合があります。
・午後４時前であっても、相談受付を終了する場合があります。

新型コロナウイルスによる不安が残る中「混雑した会場に行くのはちょっと…」

確定申告書はご自宅で簡単に作成できます！

インターネット環境のある方は、国税庁ホームページの“確定申告書等作成コーナー”から画面の案内に従って項目の選択や金額等を入力することで、ご自宅のパソコン等から申告書を作成できます。

作成した申告書は、e-Taxの「ID・パスワード方式」または「マイナンバーカード方式」を利用して電子送信できます。また、e-Taxを利用しなくても**印刷して郵送等により提出**することもできますので、ぜひご利用ください。

詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。作成コーナーの操作方法については、e-Tax・作成コーナーヘルプデスク（☎0570-01-5901）までお問い合わせください。

農業所得の収支計算はお早めに！
1月22日までにご提出をお願いします。

何をするの？

◇２月から始まる確定申告に向けて、令和２年中の農業に関係する収入と支出を集計しましょう。
①集計する期間は、『令和２年１月１日～令和２年12月31日』です。
②伝票や領収書を基に集計し、**「各月別の収支の状況」**に記入しましょう。

◇令和２年中に農業機械や施設の取得・廃棄があった場合は、**「減価償却資産報告書」**に記入し報告しましょう。
①報告する資産は、取得金額が10万円以上の機械等です。
②資産に変更が無い場合は、報告の必要はありません。

記入する紙はどうするの？

昨年に農業所得（白色）を申告された方には、用紙等を配布してあります。お手元に用紙が無い場合は、総務課税務係へお問合せください。

記入したらどうするの？

令和３年１月22日㈮までに、役場総務課税務係又は秋山支所へ提出してください。

申告相談を円滑に行うために、収支の状況を事前にパソコンに入力する必要があります。相談当日に持参いただいた場合、入力に非常に時間がかかり、他の方をお待たせすることになります。必ず期限までにご提出をお願いします。

納税申告相談はいつから？

納税申告相談の会場・日程については、広報さかえ２月号でお知らせします。

問合せ先　**総務課 税務係　☎0269-87-3112**

栄村、すごいぜ！サシバ編

希少動植物調査員からの報告⑤

今年の調査活動中に、よく「ピックィー」という特徴的な鳴き声と共に出会った鳥がいます。サシバです。

サシバは、ワシやタカといった猛禽類の仲間です。春に東南アジアから栄村に渡ってきて繁殖し、また秋に帰る夏鳥です。

ワシやタカというと、深山に棲むイメージが浮かびます。村内には全国的に希少なイヌワシやクマタカ、ハヤブサ、ハチクマなどの猛禽類が生息しますが、実際にイヌワシなどは、数がきわめて少なく、めったにお目にかかれません。

一方このサシバは、人家や田園、森などが混じり合う、いわば「里山」と言われる場所をすみかとしています。言い換えると、人の生活のすぐそばで暮らす猛禽類とも言えます。

しかし、そのサシバが全国的に大変減少しています。そのため、環境省がまとめた「絶滅のおそれがある野生生物のリスト」（レッドリスト）では、絶滅危惧Ⅱ類になっています。長野県では、さらに絶滅の恐れが差し迫っている絶滅危惧ⅠB類にランクされています。実はこれは、栄村でもなかなか出会えないクマタカと同じランクなのです。

「えっ、サシバならうちの周りでよく見るよ。そんなにめずらしいの？」と教えてくれた地域の方がいました。

そうなのです。大変うれしいことに、栄村ではこのサシバはトビに次いでよく見かける猛禽類なのです。

こんな話を、東京で暮らす鳥好きの友達にしたら、とてもびっくりしてうらやましがられました。

村内の里地でよく見られるサシバ。長野県では、絶滅危惧ⅠB類の希少種になっている。カラスぐらいの大きさ。

サシバは豊かな自然の象徴

全国的に減少しているサシバが、栄村でなぜ今でも多く見られるのでしょうか。実は、それは身の回りにまだ豊かな自然が残され、維持されている証拠なのです。

サシバは、里山の生き物にとって、食うか食われるかといった食物連鎖の頂点に立つ鳥です。

ＮＰＯ法人「オオタカ保護基金」のデータによると、サシバの主な食物は、田畑や草地、周辺の森林に生息するカエル類、ヘビ類、トカゲ類、モグラ類、昆虫類で、二〇〇九年に栃木県市川・茂木地域で行った調査によると、なんと食物の五九％がカエル類だったそうです。

サシバが多いということは、様々な小動物が豊かに生息する餌場があり、それが現在も維持されているということです。サシバが、**「里山生態系の指標種」**と言われるゆえんです。村内には、里地でもまだまだ豊かな自然（多様な生態系）が残っているのです。これは大いに自慢にしていいことです。**栄村すごいぜ！**

サシバが現在減少している理由は、大規模な里山開発による生息地の減少のほか、農業の担い手不足や高齢化により放棄された農耕地の増加も原因と言われています。サシバは、比較的草丈の低い開けた場所で餌をとることが多いため、放棄されて草が生い茂ったような場所では餌がとれなくなってしまいます。

今年の調査では、里地にある水田地帯でサシバの餌となるカエル類を多く見つけました。しかし、このカエル類もまた全国の水田地帯で減少しているのです。それは、農薬の影響のほかに、水田地帯の用水路がU字溝に代わってきたため、カエル類の棲みにくい環境が増えていることが原因の一つに挙げられています。

田んぼなどで暮らす身体の大きなトウキョウダルマガエルやツチガエルなどは、もともと草木の上で暮らすアマガエルと違って吸盤が発達していません。そのため、U字溝の壁面を登れずに流されてしまうのです。

来春もサシバがたくさんこの地で子育てができるといいですね。どうしたら、そうした環境を保っていけるか、みんなで考えていきたいものです。

（希少動植物調査員・涌井泰二）

カエル類がサシバの重要な餌となっている。写真はトウキョウダルマガエル。本種も、環境省：準絶滅危惧・長野県：絶滅危惧Ⅱ類の希少種になっている。

〈参考・引用資料〉
・ＮＰＯ法人「オオタカ保護基金」・サシバの生態・サシバの食性
http://www.goshawkfund.jp/02_ecology/02.html

地域おこし協力隊

佐藤隊員活動通信

Vol.6

この文章を皆さんが読んでいる頃には、栄村はもう真っ白になっているのでしょうか？「今年は雪が多いらしいぞ」なんてことを聞き怯えきっています、西部地区担当の佐藤です。

さて、11・12月の活動報告です。これらの月は新米の発送を主に行っていました。小滝集落でつくっているブランド米「コタキホワイト」です。本品はお歳暮など贈答用に使われることが多いですが、新型コロナが流行しているこのご時世にも関わらず多くの注文を頂き大変ありがたい限りです。作業自体も去年の経験を活かしながらスムーズにできたのではないかと自負しています。

また、発送作業の合間を縫い、来年の里山体験ツアーに向けての準備も少しずつ進めています。まずは「自然ガイド」のルートガイディング講座の受講です。自然ガイドはピークハントを目的としない野外活動に使える資格です。都市に住んでいる人に向けてのトレッキングや山菜採りツアーを行いたいと考えているので、資格の取得を通して山歩きや自然の勉強を続けています。次に、小滝をフィールドとしたキノコ狩りの開催です。コロナの関係もあり小規模で行いましたが、それでも村外からも数名きていただき来年度の本格化に向けての足掛かりとなったのではないかと考えております。

コロナ次第ではありますが、来年こそは里山を通した体験活動、交流活動を本格化させていくつもりで進めています。もちろんこれからの冬でもやれることは多いので、日々の業務をこなしながらさらに多くのことを知り、習得していきたいと思います。

保健だより

健康診断・がん検診は、受けた後が大事です

～精密検査の必要な方は必ず行きましょう～

・現在、村の集団健診を受診し、精密検査対象となった方の内、全体の約７割と多くの方が病院へ受診しています。

・しかし右の表のように、種類によっては50％の方が受診をしていないものもあります。精密検査は健康診断やがん検診で見つかった**異常の早期発見・早期治療**につながり、がんや脳血管疾患・心疾患等**重大な病気を防ぐためにもとても大切なものです。**

・昨今のコロナ禍の中で、**検診や精密検査等の受診控えによる健康への影響が憂慮されています。**精密検査受診はこのような状況下でも大切なことですので、**受診を控えていた方はご自身の健康や家族のためにも受診をお願いいたします。**受診の際は各病院へお問い合わせください。

種　類	受診割合
子宮頸がん検診	**50%**
大腸がん検診	**56%**
前立腺がん検診	**60%**
健康診断	**66%**
肺がん検診	**70%**
胃がん検診	86%
結核検診	95%
肝炎検査	100%
乳がん検診	100%

苗場山麓ジオパーク通信 ⑥⑤

新年、あけましておめでとうございます。令和３年がスタートいたしました。今年も村民の皆さまにジオパーク通信を通して推進室の活動をお伝えしていきますのでどうぞよろしくお願いします。

◇ジオガイド認定試験◇

推進室では、11月14日㈯にジオガイド認定試験（初級）を実施しました。例年であれば、３月に実施予定でしたが、コロナの影響で延期になりました。せっかくの機会でしたので、私も受験をさせていただきました。今年度の受験者は10名。試験の内容は、選択形式の問題48問、記述問題２問の合計50問ありました。合格基準は80％。今回の合格者は７名おり、自分もその１名に加わることができました。ひよっこガイドとして何かしらお役に立てればと思います。

◇くさび跡の岩が こんなところにも◇

以前行われたジオラフティングの際に発見された船付場と思われる場所の探検に行って参りました。その場所とは、宮野原橋の袂から役場方面へ続く川岸です。巨大な岩を割るためにくさびを打ち込んだと思われる岩が複数ありました。また、この辺りは川岸（かし）場として利用されていたとのことで当時の物流を担った場所ではないかと推測されます。まだまだ村内には発見されていない遺構があるのではないかと感じました。

筆末になりますが、本年もジオパーク活動のご理解とご支援をいただければ幸いです。

（文責　南雲）

◇◇村誌編纂室から ㊺◇◇

長瀬にあった長命寺

江戸時代、長瀬には長命寺という浄土真宗の寺がありました。この寺屋敷は斉藤進さん宅付近にあったと伝えられ、今では鐘つき堂だけがその面影をとどめています。寺の歴史はかなり古く、１５００年代には東部地区内の中尾（場所不明）という所にあったと伝わっています。斉藤さん宅付近に移されたのは１６５０年ごろのことでした。

寺の梵鐘は今から２００年ほど前に入手したもので、鐘の音は東部谷に響き渡りました。長命寺は三重県津市の専修寺（せんじゅじ）という有名寺院の末派に属していましたが、地元では津南町反里（そり）にある延命寺の末寺扱いになっていました。長命寺の信徒は長瀬だけでなく津南町にもいました。しかし、その数が少なかったため寺を維持できなくなり、昭和前期に廃寺となりました。

信徒の皆さんは廃寺後も木魚（もくぎょ）や燭台（しょくだい）などの手入れを続けられたそうです。

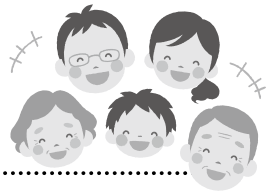
長命寺 鐘つき堂

自然部会開催

11月27日㈮、栄村役場で通算６回目の自然部会を開催しました。ほぼすべての項目で原稿が提出されていましたので、読み合わせを行いながら重複するところや課題点等話し合いました。これらを整理し、１月中に完成原稿を仕上げることにしています。

【問合せ先】
栄村誌編纂室
☎０２６９－８７－３１１８

1月 生活カレンダー



行事予定

【北信保育園】
12日(火) 園開放日　午前9時から
26日(火) 園開放日　午前9時から
2月3日(水) 園開放日（豆まき）
午前9時から

【栄小学校】
7日(木) 始業式
13日(水) 避難訓練
18日(月) 給食週間
26日(火) 来入児一日入学
2月5日(金) アルペンスキー教室

健康ガイド

13日(水) 子育て相談日　子育て支援ルーム
9時～12時
18日(月) 幼児健診　集団検診室　13時～
21日(木) あそびの教室　北信保育園
10時～
26日(火) 離乳食教室　集団検診室
10時30分～

さかえ倶楽部スキー場イベント情報

17日(日) スキーこどもの日
（小学生リフト無料）
8時30分～

1月の納税等

○村県民税　○国民健康保険税
○介護保険料　○後期高齢者医療保険料
○村営住宅料　○ケーブルテレビ使用料
○教員住宅料　○合併浄化槽使用料
○保育料　○農業集落排水処理使用料
○温泉休憩所使用料　○学童保育料

納期限は　2月1日(月)　です

口座振替日
農協・郵便局　1月22日(金)
八十二銀行・県信　1月25日(月)

※振替指定口座の残高を事前にご確認ください。

世帯と人口（12月1日現在）

世帯数	801世帯	前月比－2
人　口	1,750人	－6
男	839人	－5
女	911人	－1

11月中の異動

出生	0
死亡	6
転入	2
転出	2

栄村の気象（11月）

最高気温	26.3℃	11月20日(金)	
最低気温	0.8℃	11月12日(木)	
平均気温	8.7℃	総 雨 量	135.0㎜

編集後記

新年あけましておめでとうございます。皆さんは年末年始をどう過ごされましたか？

さて、昨年は新型コロナ、7月の豪雨に続き、12月の集中降雪となかなか落ち着かない年となりました。

本年は天災の無い幸せな年になりますことをお祈りいたします。良いお年をお過ごしください。 佑

11月火災・救助・救急出動件数

	火災	救助	救急
飯山市	1	0	80
木島平村	0	1	19
野沢温泉村	0	0	17
栄村	0	0	19
管轄外等	1	0	4

栄村の搬送医療機関	
飯山日赤	9
津南病院	3
その他	7
不搬送	0
合計	19

十日町地域消防署との応援協定による出動を含みます。

消したよね　人に頼らず　自分から

丑
2021

新年のごあいさつ

会長　**島田裕水**

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より村内農業の維持発展にご尽力いただき感謝申し上げます。

顧みれば昨年は、過去に例のないほどの小雪で夏の水不足を懸念していましたが、長梅雨により無事に乗り切ることが出来ました。また、未だ出口の見えない新型コロナウイルス感染症に怯えた年でもありました。

村内でもコロナの影響でコミュニティ活動の場が中止となり地域の活気まで抑えられてしまいましたが、本年はみんなの知恵と協力で感染防止に工夫を加えて笑顔の場を取り戻していく年にしたいものです。

農業では、7月の豪雨で全国各地に甚大な被害がありました。当村においては大きな災害もなくホッとしましたが、ぐずついた天気による日照不足によりコメにおいては厳しい7月になり、8月からは30度を超える日々が続き高温障害と徒長が目立ちました。稲刈りでは各地の水田で倒伏が目立ち、著しく品質が低下しJAにおいての米検査では特A比率が僅か20％に対し2等米は約27％と過去に例を見ない品質低下となりました。今後はコシヒカリ一辺倒ではなく高温と倒伏に強い品種への切替も考えなくてはならないでしょう。

米価においてもコロナ禍の中、飲食関連業の低迷により米の国内在庫量が増加し価格低迷に拍車がかかりました。令和3年産米の生産数量は昨年比で約3％下げられる見込みです。

当村では以前より生産者に転作等の生産調整をお願いすることなく遊休農地解消に向け全ての水田で作付けをお願いしてまいりました。しかし、農家の高齢化に伴い人手不足が深刻化し遊休農地が増加しているのが現状です。

農業委員会では昨年度から遊休農地解消に向けてモデル地区を設定し地区の話合いを進めようとしていた矢先、コロナ禍により集会自粛となり懇談会を中断していましたが、今後は感染対策を十分とり農地を如何にして後世に残していくか地域の皆様と共に考えていきたいと思っておりますので、皆様ご理解ご協力をお願いいたします。

最後に皆様のご健勝をご祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

農地を活かす

農地を売りたい方、農地を買いたい方
農地を貸したい方、農地を借りたい方

メリット感もある農業開発公社へ
お気軽にご相談ください。

長野県農地中間管理機構
公益財団法人 **長野県農業開発公社**
電話　本　　所 026-217-7167
北信事業所 0269-22-3111

のぞみ

栄村
農業委員会だより

No.88

〈発 行〉
栄村農業委員会

〈編 集〉
農委編集委員会

令和２年度

新任の農業委員及び農地利用最適化推進委員研修会を開催しました。

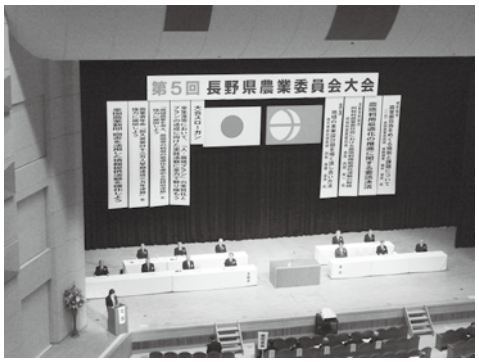
新任の農業委員及び農地利用最適化推進委員を対象に長野県農業会議では、農業委員会の業務を遂行するのに必要な農業委員会法及び農地法など法令の基礎知識の習得を図るため、講師を招き栄村役場議場兼大会議室にて研修会を開催しました。

研修では、「農業委員会制度」「農地法及び遊休農地に関する措置」「農地関連法制度」「農業者年金制度」の４項目について説明を受けました。

第５回長野県農業委員会大会が開催されました。

令和２年11月11日、松本市「キッセイ文化ホール」にて今年度の大会が開催されました。今年は新型コロナウイルス感染症対策の為、各農業委員会からの出席者も委員会の半数と制限されました。

大会は農業委員等功績者表彰をはじめ、農業委員会をめぐる情勢と課題、農地最適化の推進に関する要請決議、「阿智村農業委員会における農地利用最適化活動の取組」の実例報告を阿智村農業委員会会長、内田有一氏、また「地域の未来設計図を描く話合い方法」の講演を地方考夢員研究所所長、澤畑佳夫氏よりいただきました。



青色申告を始めるには、まず何をすればいいの？

新たに青色申告を始めるためには、個人の場合、**３月15日までに、最寄りの税務署に「青色申告承認申請書」を提出**する必要があります。

この申請を行えば、その年分の所得から、青色申告を行うことができます（申告時期は翌年２～３月）。

農業者の皆さん 青色申告を始めましょう！

- 青色申告を行う農業者（個人・法人）は収入保険に加入できます。
- 収入保険は、全ての農産物を対象に自然災害や価格低下などによる収入減少が生じた場合に補償する保険です。最寄りの農業共済組合に相談願います。
- 青色申告の相談は、税務署にお問合せください。

収入保険は農業収入の減少を広く補償します！

編集後記

委員会では将来の農業のあり方について真剣に議論している。１人で１ｔの岩は動かせないが30人もいれば何とかなる。栄村には自然災害や戦争などの極めて困難な状況を協力して乗り越えてきたいくつもの実績がある。

今、私たち村民は将来の栄村を見据えて力を合わせていく必要がある、と切実に思う今日この頃である。

広報編集委員　市川　憲一

どうする？ 大雪による倒木!!

野田沢（12月17日撮影）
写真提供：宮川吉郎氏

天代原向間
（12月18日撮影）

先月15日から降り続いた雪によって、中央地区、白鳥地区、西部地区において長期停電が多発。17日、横倉地区において復旧の見込みがないことから、栄小学校は休業、北信保育園は休園となりました。19日には宮野原変電所の異常が発生。復旧の見込みがたたないことから、仙台や福島、米沢から電源車が駆け付け、応急的に通電するといった対策がとられました。

ここ数年、雪の少ない年が続いてはいましたが、栄村は世界有数の豪雪地。大雪による長期停電がこんなにも頻繁に起こることがあったでしょうか。

停電の原因はほとんどが倒木によるものだったようです。写真で確認する限り、倒木するのはほとんどが杉の木でした。

なぜ杉ばかりがこんなにも倒れてしまうのか…。栄村公民館講座でも講師に来ていただいた、長野県林業総合センターの小山泰弘さんに伺いました。

Qなぜ杉ばかりが倒木するのでしょうか。

それは、杉が常緑樹（常に葉をつけている樹木）であることが一番の理由です。電線を切った杉は電線わきで林の際にある杉でないでしょうか。こうした杉は、片面にしっかり日が当たるため、低い位置まで枝葉を付けます。片側だけに枝葉が多い杉に、重たい雪が積もることで、バランスを崩して倒れやすくなります。

Q山の手入れ不足が原因でしょうか。

現場を見ていないので確信は持てませんが、手入れ不足でひょろひょろした杉であれば、枝葉も少なく、幹の先っぽだけが折れると思いますので、そんなに停電にはなりにくいと思います。ところが、林の縁にある太くて片側に枝葉が

公民館報 さかえ
第338号
令和３年１月１日発行

■ 発行
栄村公民館
〒389-2703
長野県下水内郡栄村
大字堺9214-1

■ 電話
0269-87-2100

■ 編集
栄村公民館報編集委員会

たくさんあるような木だと、枝葉の重みもありますが、それ以上に幹も太いため、枝先だけが折れることはなく、低い位置から幹ごと折れてしまいます。そして木の重たさで電線を傷めてしまったのではないでしょうか。

小山さんのおっしゃる通り、雪によって傾いている杉は、片側だけに枝を多くつけたものでした。

長野県では、平成20年度に導入した「長野県森林づくり県民税」（通称：森林税）を活用した事業として、「みんなで支える里山整備事業」という補助制度があります。これは森林環境の整備を主な目的とした事業ですが、令和２年度からはライフライン確保のための枯れ木や枝打ち整備も含まれるようになり、村内においても、県より配分された補助金を活用して、今年度より実施しています。

切欠長瀬間（12月18日撮影）

栄村の93％は山林原野です。その中にはもちろん私有林もあり、倒木して人命やライフラインの断裂等迷惑が掛からない限り勝手に伐採することは許されません。

一方で、倒木によって、車が破損したり人がけがをした際には、土地の所有者は賠償責任を問われる場合があることが民法七一七条に謳われています。このことから考えると、「停電＝電力会社」と思われがちですが、電力会社からすれば、所有者さん放置しすぎですよ！という話になるのかもしれません。山の管理には経費が掛かりますので、どうしても放置してしまいがちですが、ライフラインが断たれることや万が一のことを考えると、目を向けなければならないことのようです。

今は電気ありきの生活です。テレビや電話といった通信機器や、暖房機器、炊飯器、冷蔵庫、煮炊き…。最近では「オール電化」というくらいですから、トイレに至るまですべてが電気を使用した製品になっています。

そのため、今回の長期停電では、部屋が寒くていられない、米が炊けない、風呂に入れない、トイレが流せないといったことで生活に不自由を強いられ、肉体的にも精神的にも疲労を感じたという方もいたと思います。それとともに、あまりにも電気に頼っていることを実感したのではないでしょうか。

この停電で、反射式ストーブや豆炭こたつを使用している家では、それでも普段通りに過ごせたといった声が多かったように思います。年配の方は電気が通じないくらいでは動じず、ろうそくの灯りを「おしゃれだ」と楽しみ、ストーブの上で餅を焼いたり、ガスコンロで米を炊いたりと昔ながらの知恵と技術で３食しっかり得ることができていたという話も聞きました。

言ってみれば、昔は火力の調整も難しいような釜戸で煮炊きをしていたのですから、毎日の行いで体に染みついた感覚はいつでも呼び起こせるものなのかもしれません。

18豪雪の際には、秋山郷が孤立状態になり、各テレビ局は、困惑している村民を撮影したかったようですが、秋山で暮らす方たちは十分な食料や燃料が確保されていたため、さほど困っていなかったという話を聞いたことがあります。豪雪地で暮らし続けてきたからこそ、受け継がれている食料を保存する知恵。雪を上手に消すための融雪技術。この自然環境にあわせて暮らしを営み続けてきた様々な技術が災害時に発揮されているようにも思います。

和山集落 山田武雄氏宅前
（12月16日撮影）

災害に強い家は建築会社だけが考えることではなく、家族で話し合い、様々な状況に対応できるよう、備えることが大切です。では、災害に強い集落にするためにはどのようにしたらよいのでしょうか。その集落の事はその地に暮らす住民がよく知っています。様々な状況に合わせて、未然に防ぐための対策や備えについて話し合うことも大切なのかもしれません。

新春特別企画

栄村のご長寿さ～ん!!

①百歳を迎えて
②忘れられない思い出
③長生きの秘訣・座右の銘
④これからを生きる子や孫に言いたいこと

齋藤正男さん（天代）【かぞえ106歳】

①なんといっていいかわからない。長生きと言ったって、左手はこんなになってるし。生きているのが精いっぱい。

②東京の鍛錬工場へ冬の出稼ぎに行っているときに、機械で手をつぶしてしまったこと。それから左手が思うように動かない。昔は春木山であの斜面を滑り降りた。この手でよくやったと思う。

③いつまで生きるのかと考えることをやめた。

④今までやってきたことをこれからもやる。

正男さんの一日

○5時起床
○トイレ・洗顔を済ませる
○日めくりカレンダーをめくる
○仏様にお茶をお供えする
○朝食は7時に食べる
○室内のふき掃除をする
○新聞を読み、翌日に切り抜きをする記事を選ぶ
○新聞の切り抜きをする
○朝・昼・晩に養命酒
○おやつは午前10時と午後3時
○夕食は6時に食べる
○20時就寝

補聴器の電池を替える正男さん

桑原ソヨさん（中条）【かぞえ101歳】

①まさか、百まで生きると思わなかった。今は口が達者だけど、しゃべられなくなったら、ころっと逝きたい。

②昔のことは良く覚えている。思い返すとみんな死んじゃった。死ぬまでココにいたい。

③好き嫌いをしないで、お腹いっぱいに食べないこと。内臓の医者にかかったことがない。

④人を大事にすること。昔、おじさんから「人の悪口を言わないで人のいい話をすること」と教えられて、今でも心がけている。

齋藤ミツヰさん（切欠）【かぞえ101歳】

①こんなに長生きするとは思わなかった。

②働きさえすれば何とかなると父親に育てられ、嫁いでからいろいろな内職を紹介していただいて、小遣いくらいだけれども稼ぐことができたこと。

③くよくよ考えず、その日その日を楽しく生きること。

④息子の嫁に感謝している。孫の子守もできたし、できることをやらせてもらえればそれだけで幸せ。

すごいぞ!!おらどこの光齢者!

栄村のかぞえ100歳は22名!!

新年を迎え、かぞえ100歳を迎えた方は、男性3名、女性19名の計22名（うちフランセーズ利用者7名を含む）。今回は、ご自宅で過ごされ、取材を引き受けていただいた方をご紹介させていただきました。取材に伺うと、みなさんそれぞれに、自分にできることを続けておられ、笑顔が素敵な方たちでした。

栄村の高齢化率（65歳以上）は53%。そして80歳以上は25・4%です（2020年12月1日現在）。二人に一人は65歳以上で、村民の4分の1が80歳以上ということです。

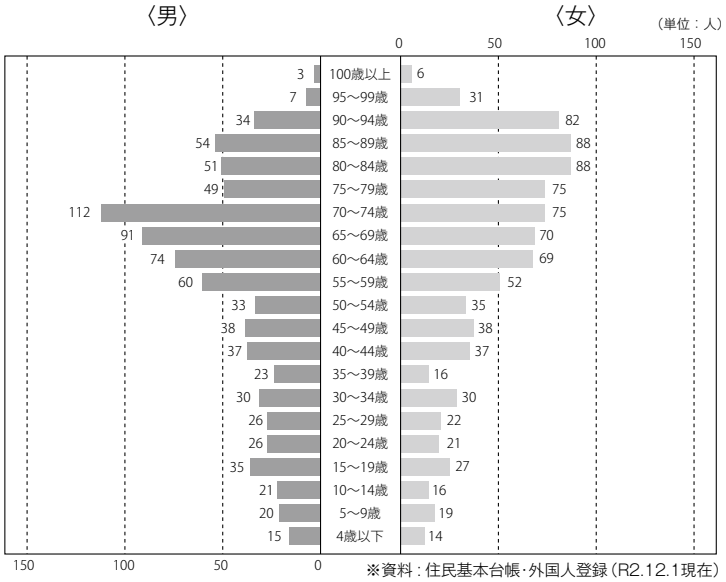
栄村は「生涯現役」です。できる限り畑を続けたいと、80歳を超えてもなお、作り続けている方が多くいます。「高齢者＝介護対象」ではなく、「高齢者＝畑づくりや漬物、『昔の暮らし』の先生たち」ととらえて関わり合っていくことで、新たな関係性が生まれてくるように感じています。

畑を作り続けるということは、集落の景観維持に大きく貢献しているということです。

自然と共に暮らし、戦中戦後の時代を生き抜いてきた方の知恵や技術には、栄村の個性である「地域文化」が色濃く残っています。その「地域文化」を光らせることが、無個性化社会と言われる現代で活きてくるのではないでしょうか。もちろん、年を重ねるにつれてできなくなることもありますが、「今できていること」に目を向けて、ピンピンコロリ！いつまでも光輝く光齢者であってほしいと願っています。

（文責　島崎）

栄村 人口ピラミッドグラフ



※資料：住民基本台帳・外国人登録（R2.12.1現在）

齋藤みね子さん（長瀬）【かぞえ100歳】

①こんなに長生きするとは思わなかった。

②うれしいことがいっぱいありすぎてどれから話していいかわからない。

③好き嫌いなく食べること。自分にできることはできるだけ自分でやろうと心がけている。今は機械がみんなやってくれるから、洗濯物も自分で干している。

④悪いことはないし、みんなよかったなぁ。

山田まささん（屋敷）【かぞえ100歳】

①長生き出来てこんなにうれしい事はない。

②34年前に息子たちが埼玉から屋敷に戻ってきてくれたこと。その後孫が生まれて、本当にうれしかった。

③転ばないように過ごすこと。できることは自分でやること。朝7時に起きて夏場は近所を歩いて散歩して、時間がある時は、本を読む。

④仏様を守っていってほしい。家を守っていてくれればそれでいい。

あーそんなことがあったんか　～ど先生の栄村昔語り～　其の四十二

『百年前のスペイン風邪の頃』

地域史料保全有志の会
鈴木 努（通称：ど先生）
イラスト作成：佐藤洋平

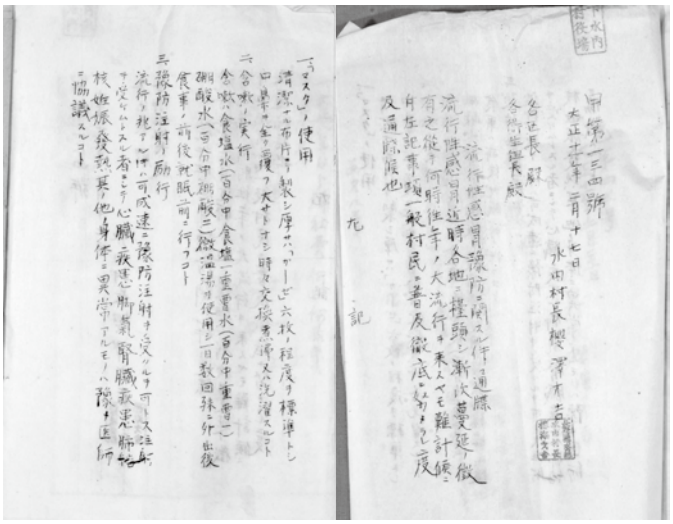
子年から丑年に改まりました。今年もよろしくお願いします。
昨年は秋口に気温の高い日が続いた後、暮れに近付いて一気に冷え込み、かなりの雪が降りました。せっかくの雪景色も一昨年来の流行病の蔓延により、「見にお出で」と言いづらいのは惜しいことです。ところで、ウイルスによる流行病を理解する手がかりに、最近ではよく百年前のスペイン風邪（インフルエンザ）の流行が取り上げられています。二十世紀初頭の世界を席巻したスペイン風邪に対し、栄村域ではどんな対策をしたか。青倉区で保管されている区有文書の中に、当時の水内村役場が呼びかけたスペイン風邪対策の通牒（通知文）が残っていました。流行病が早くおさまることを願って、年頭にこれをご紹介します。

この通牒は「甲第一三四号」として桜澤才吉・水内村長から村内の各区長および衛生組長に宛てて、大正十一年二月十七日に発せられました。「流行性感冒予防ニ関スル件通牒」と題した文書は冒頭で、近頃流行性感冒がまた各地で抬頭し蔓延の徴候があり、いつまた往年の大流行を来すやも計らい難いので、左記の事項を一般村民に普及徹底するよう努力してもらいたい、と記しています。

流行性感冒はインフルエンザのやや古い呼び方です。日本国内では大正七年のスペイン風邪第一波から毎年のように感染爆発が起き、大正九年九月から始まった第三波が同十年三月をピークにようやく同七月に沈静化したばかりでした。第一波流行のとき、長野県では罹患率が五一パーセントに達しています。下高井郡では四七パーセント、下水内郡は少なくて七・五パーセントでした。少ない理由はわかりません。

左記事項には、「マスク」の使用・含漱（うがい）の実行・予防注射の励行の三つが挙げられています。マスクは当時「呼吸保護器」とも呼ばれ製品も普及していましたが、そこそこ高価なものでした。通牒では、自作する時は「清潔なる布片にて製し厚さは『ガーゼ』六枚の程度を標準とし口鼻を全く覆う大さとなし」と記し、使う際は「時々交換煮沸又は洗濯すること」と注意しています。また含嗽の実行では、食塩水（濃度一パーセント）・重曹水（一パーセント）・硼酸水（二パーセント）の微温湯を使い一日数回うがいをすること、特に外出後や食事の前後、就眠前に行うよう指示していました。予防注射は、流行の兆しがあるときは成る可く速かに受けるを可とする、とし、心臓疾患や脚気など持病のある者や妊娠中の者などはあらかじめ医師と協議することも勧めていました。予防注射については他にも通牒が残っていますので、改めて紹介する機会を持とうと思います。

通牒は区長と区内の公衆衛生の担当者に宛てた通知文ですから、通知を受けた青倉区をはじめとする各区では、住民に対し予防策の励行に努めたことでしょう。その頃の人々と私たちとが百年を隔てて同じ努力をしているとは、なかなか感慨深いものがあります。私たちも百年後の人々の手本になれるのかも知れません。



スペイン風邪対策の通牒

図書室だより

今シーズンも移動図書巡回中

12月移動図書にて（泉平地区）

９シーズン目を迎えている冬期間村内移動図書。年々じわじわとご利用いただく方が増えており、今シーズンもたくさんの方に親しんでいただいています。

中には、「ある作者のファンなので、その人の作品が読みたい」と要望される方も。栄村公民館図書室だけでなく、市立飯山図書館や県立図書館から書籍を取り寄せることもできますので、お気軽にお問合せください。移動図書の際にお届けします！

今後の移動図書巡回計画

東部地区

１月：６日㈬、20日㈬
２月：９日㈫、24日㈬
３月：10日㈬、24日㈬

原向（10:00）、坪野（10:15）、天代（10:30）、極野（10:50）、中野（11:05）、北野（11:15）、当部（11:25）、笹原（11:35）、長瀬（11:45）、切欠・柳在家（13:20）、志久見・雪坪（13:35）

西部・豊栄・水内地区

１月：７日㈭、21日㈭
２月：10日㈬、25日㈭
３月：11日㈭、25日㈭

天地（9:50）、大久保（10:05）、程久保(10:20)、野田沢(10:35)、小滝（11:00）、月岡（11:15）、横倉（11:30）、箕作（11:45）、泉平（13:20）、白鳥（13:50）、平滝（14:05）、青倉（14:20）

秋山地区

１月：８日㈮、22日㈮
２月：12日㈮、26日㈮
３月：12日㈮、26日㈮

和山（10:20）、上野原（10:50）、屋敷（11:10）、小赤沢（11:30）

※天候により時間が前後することがあります。

停車場所や時間等、詳しいことは栄村公民館図書室（☎87-3118）までお問い合わせください。

公民館図書室も開館しています！

★栄村図書室開放時間★

平　日　午前８時半～午後５時
土・日　午前９時～正午
※祝日は休館します

★栄村図書室休館日★

１月：９日㈯～11日㈪
２月：11日㈭ 祝日、23日㈫ 祝日
３月：20日㈯ 祝日

☆新着図書の紹介☆

○ブラック・ショーマンと名もなき町の殺人（東野圭吾）
○邦人奪還：自衛隊特殊部隊が動く（伊藤祐靖）
○2020年の恋人たち（島本理生）
○誘拐ファミリー（新堂冬樹）　○殺しの許可証（馳星周）
○どうしてわたしはあの子じゃないの（寺地はるな）
○銀の夜（角田光代）　○そして、海の泡になる（葉真中顕）
○湖の女たち（吉田修一）
○見果てぬ花（浅田次郎）
○シルバー川柳10 スクワットしゃがんだままで立てません
○世界一ラクチンなのに超美味しい！
魔法のてぬきごはん（てぬキッチン）　他

今年の冬はいかほどか…

「カマキリの卵が高いと雪が多い」「ヘクサムシが多いと雪が多い」といろいろな迷信がありますが、国道沿い地域では、初雪から１週間足らずで２ｍの積雪を記録し、12月21日時点で、あの18豪雪の積雪量を超えました。昨年秋のカマキリの卵やヘクサムシの量はどうだったでしょうか。栄村公民館の確認では、カマキリの卵は推定60㎝ほどの高さにあり、カメムシはさほど多くなかったように記憶しています。

栄村には、「コウゾ（和紙の原料）が伸びる年は大雪になる」「冬至前に屋根をひとほりすれば、春までにとおほりする」「節分の翌朝にコーツキを使うほどであれば、それから48日は荒れる」といった言い伝えもあります。この冬は冬至までに「ひとほり」してしまいましたね。

昨年は過去にない小雪であったため、おそらく村民の大半は２年ぶりの雪掘りとなるのではないでしょうか。どうか無理をせず、過信せず、事故のないように声をかけあいましょう。

おおきくな～れ

大きくなったら
髪切り屋さんになりたい！

山田晴日（はるひ）ちゃん（６才）

たくさん笑って、たくさん泣いて、たくさん食べて、晴日らしく元気に成長していってね。（パパ・ママより）

村民広場

白濵彰洋（しらはまあきひろ）さん（36歳）志久見

栄村に移住し、早いもので約４年と少し経ちました。私は現在栄村秋山郷観光協会職員として栄村の観光に関わる仕事をしております。たまにテレビや村内イベントで見かけることがあるかと思います。栄村は秘境・秋山郷やブナの原生林が広がる野々海高原をはじめ自然環境が豊かで、この栄村の地域資源を生かした体験や企画が何かできないかと考えています。個人の方でも観光に興味がありましたら是非ご協力いただければ幸いです。今後も何卒よろしくお願い申し上げます。

久保田麻菜恵（まなえ）さん（29歳）箕作

結婚をきっかけに栄村に半年間だけ住んだのち、夫の仕事の都合で２年間東京へ転居し、やっとこの春に栄村へ帰ってきました。東京の暮らしは便利でしたがどこか窮屈で、やっぱりこの広い空と誰もいない広い道がとても恋しかったです（笑）子育ても伸び伸びとできているなぁと実感しており、お散歩がとても気持ちがいいです。まだわからないことだらけですが、栄村生活を楽しんでいきたいと思います。色々教えて頂けると嬉しいです！

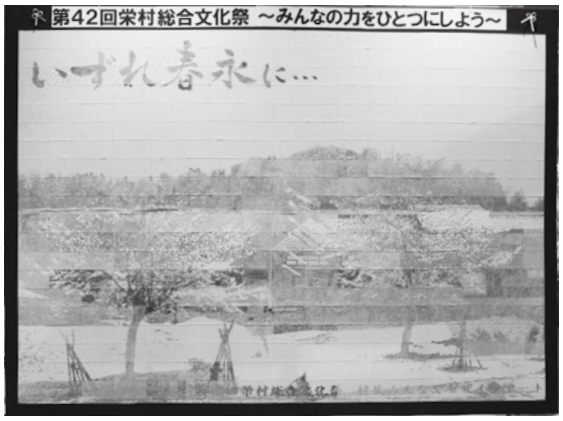
越智の江戸日記

思いがけない深雪となった今年の冬。栄村の皆さんは年明けをいかがお過ごしでしょうか。東京も寒いですが、やはり雪は降らず、朝少し早く起きて玄関の雪をかく作業がないのを少し物足りなく思っています。しかし、今回のように一気に降られると本当に大変ですね。

栄村の初雪の様子は東京でもニュースやフェイスブックなどのＳＮＳで知ることができ、関越自動車道の立往生含め、村の停電や電源車の活動、暗いうちからの除雪など、皆さんの尽力に頭が下がる思いです。このような大事に直接対応することができず悔しいやら。今回の件に関しては個人的にでも、今いる職場の方々に共有をしていこうと思っています。

いまの東京の生活では、暮らしの中に人が介在しない自然はほとんどありません。庭の畑の土もどこかから持ってきたものですし、気温でさえエアコンの排気やアスファルトの照り返しなどで大きく変化しています。もちろん日本のどこでも人による影響はあると思います。しかし村のような場所では人が介在しない自然が多く、人とうまく共存ができているのではと感じています。そして、昔から深雪と共存してきた村の人々だからこそ、今回のような突発的な大雪の下でも、日常を送ることができるのだと思っています。その力強さを改めて感じた年末でした。

栄村総合文化祭「モザイクアート」完成！



10月17日から11月15日までの１か月間で開催した総合文化祭。終盤のワークショップは感染拡大防止対策のため開催することができませんでしたが、小・中学生を含む多くの村民に、５ミリ角がぎっしり並んだモザイク用紙を配付し、一つひとつ丁寧に塗っていただきました。そして、348枚を貼り合わせ、無事完成した絵は170㎝×210㎝の大作になりました。デザインは、大巻川対岸から野田沢方面を写したものです（平成27年５月撮影）。「離れていても一人ひとりの力は寄り添うことができる」「長い冬にも終わりがある。様々なことがありますが、いずれまたいい時に逢いましょう」そんな思いが込められています。

今月の一句 ～栄村俳句会～

山の寺鐘撞き堂の柿簾
冬祠雀群れ入る椿藪
斉藤はる子

舞い下りし白鷺大き冬の川
冬満月猫小走りに消えてゆく
関谷貞子

前山の紅葉も終わり雪を待つ日
ニャーと鳴くえさをくれろと冬の猫
馬場澤子

百歳の句友身まかる秋の夕
冬野菜とりて畑は二次元に
柳　静江

湯豆腐に逝きし翁を想ふ夜
あきらめて集うことなき年始かな
杉浦恵子

編集後記

新年を迎えて、皆様いかがお過ごしですか？

昨年の初雪はやっと降ったと思っていたら、あっという間に数日で積雪は２ｍを超えました。停電や倒木が連日発生するような大雪が続き、冬の寒さが身にしみる中、反射式石油ストーブで部屋を暖め、夜間はＬＥＤランタン等を使用して、ちいさな灯りを家族で囲み、普段の電気の有り難みを感じながら、過ごした方が多かったのではないでしょうか。

昨年末の編集会議は大雪の為、安全面を考慮し、行いませんでしたが、コロナ感染予防対策に配慮しながら、初雪前に取材をさせていただき、おかげさまで、無事に新春号は完成いたしました。本年も取材等でお世話になりますが、よろしくお願い申し上げます。

㊐

ふるさと北信濃

2020・冬号 vol.46
ホームページアドレス http://www.hokusin.or.jp/
信越自然郷ホームページ https://shinetsu-shizenkyo.com/
発行／北信広域連合 令和2年12月発行 〒389-2101 長野県中野市大字豊津2508 中野市豊田支所内 TEL.0269-38-5050 FAX.0269-38-5051 Eメール： kouiki@hokusin.or.jp

北信広域連合長あいさつ

北信広域連合長
湯本　隆英（中野市長）

皆様、はじめまして。

令和２年11月24日に行われました連合長選挙によりまして、北信広域連合長に就任いたしました中野市長の湯本隆英でございます。

北信広域連合は、管内８万３千余人の住民福祉向上や地域振興のため、健全な老人ホームの運営などの広域的に抱える諸課題に取り組んでおります。

これら諸課題については、副広域連合長の皆さん、広域連合議員の皆さんをはじめ、地域住民の皆さんの声をお聞きしながら、十分に協議を重ね、「北信州」の更なる発展を目指して前向きに取り組み、よりよい方向性を見出していければと考えております。

今後とも、皆様のご理解とご協力をお願いいたしまして、就任のごあいさつといたします。

新施設の名称は　老人ホームてるさと　に決定

北信広域連合では飯山市大字照里2000番地（旧第三中学校敷地）に老人ホームの建設をしており、来年3月1日開所をめざし、順調に工事が進められております。

広報等で募集しました新施設の名称が決定しました。応募数94作品の中から選考委員会、正副広域連合長会議により選考を行い、議会の議決を経て、名称は『老人ホームてるさと』となりました。

新施設が完成する折には、老人ホーム高社寮と老人ホーム千曲荘が閉鎖となりますが、これまでの地域の皆様のご理解とご協力に感謝申し上げ、引き続き、新施設においても変わらぬご支援とご協力をお願いいたします。

玄関付近

中庭の様子

北信広域連合決算報告

令和2年10月の北信広域連合議会定例会において、令和元年度一般会計・特別会計決算が認定されました。

一般会計

歳入　767,337千円

科目	金額（単位：千円）	割合（単位：%）
分担金及び負担金	373,758	48.7
県支出金	105,712	13.8
財産収入	8,919	1.2
繰入金	274,174	35.7
繰越金	4,645	0.6
諸収入	129	0.0

歳出　762,895千円

科目	金額（単位：千円）	割合（単位：%）
議会費	399	0.2
総務費	78,441	27.8
民生費	589,779	38
衛生費	34,205	12.2
公債費	60,071	21.8

特別会計

（単位：千円）

特別老人ホーム

望岳荘	高社寮	千曲荘
歳入　436,007	歳入　1,084	歳入　355,919
歳出　426,125	歳出　1,084	歳出　344,374

いで湯の里	菜の花苑	ふるさと苑
歳入　331,078	歳入　308,828	歳入　351,660
歳出　320,693	歳出　303,620	歳出　338,298

養護老人ホーム

高社寮	千曲荘
歳入　171,127	歳入　115,143
歳出　165,513	歳出　110,348

財産（令和2年5月31日現在）

建物	23,665㎡
基金	2,494,634千円

主な支出

（単位：千円）

■一般会計

・老人ホーム建設事業	435,003
・病院群輪番制病院運営事業	34,205

■特別養護老人ホーム会計

望岳荘	・屋根塗装工事	15,692
	・居室エアコン更新工事	3,780
千曲荘	・パソコン購入	434
	・ミキサー購入	※153
いで湯の里	・調理室エアコン更新工事	1,436
	・消火水槽内部防水工事	839
菜の花苑	・喫煙所設置工事	499
	・パソコン購入	543
ふるさと苑	・ナースコール等設備改修工事	24,970
	・業務用冷凍冷蔵庫購入	394

■養護老人ホーム会計

高社寮	なし	0
千曲荘	・パソコン購入	217
	・ミキサー購入	※116

※1台購入し、その費用を特養と養護で按分した金額

■歳入

・分担金及び負担金…組織市町村、北信保健衛生施設組合、岳北広域行政組合及び岳南広域消防組合からの分担金及び負担金。

■歳出

・議会費…定例会（年2回開催）及び臨時会の経費。組織市町村議会から選任された議員23名で構成。
・総務費…広域連合の運営、公平委員会に関する事務等の経費。
・民生費…介護認定審査会、障害支援区分認定審査会及び入所判定委員会等の経費。
・衛生費…病院群輪番制病院運営事業（休日・夜間における救急・緊急患者の医療確保のための補助金を交付する。）の経費。
・公債費…老人ホーム建設に係る起債償還の経費。

北信広域連合人事行政の運営等の状況を公表します

1 職員の任免及び職員数に関する状況

⑴職員の採用及び退職の状況

採用者数	退職者数
10 人	13 人

（注）採用者数は H31.4.1の採用者数であり、退職者数は H30.4.1 ～ H31.3.31の退職者数です。

⑵部門別職員数の状況（各年4月1日現在）

部　　門	職員数	
	令和元年	令和２年
事務局	10 人	10 人
特別養護老人ホーム望岳荘	34 人	33 人
老人ホーム高社寮	14 人	12 人
老人ホーム千曲荘	32 人	33 人
特別養護老人ホームいで湯の里	29 人	29 人
特別養護老人ホーム菜の花苑	27 人	27 人
特別養護老人ホームふるさと苑	25 人	24 人
合　　計	171 人	168 人

（注）職員数は一般職に属する職員であり、市町村からの派遣職員及び地方公務員の身分を持つ休職者などを含みます。会計年度任用職員は除きます。

2 職員の給与の状況

⑴人件費の状況（普通会計及び特別会計の決算を合わせたもの）

（令和元年度決算）

歳出額（A）	人件費（B）	人件費率（B/A）
2,772,950 千円	1,033,773 千円	37.3%

⑵職員給与費の状況（普通会計及び特別会計の予算を合わせたもの）（令和2年度予算）

職員数（A）	給与額（単位：千円）			１人当たり給与費（B/A）	共済費
	給料	職員手当	計（B）		
180 人	582,693	300,154	882,847	4,905 千円	182,619 千円

（注）職員手当には、退職手当を含みません。給与費は当初予算に計上された額です。

⑶職員平均給料月額と平均年齢の状況（令和2年4月1日現在）

平均給料月額	平均年齢
282,950 円	42.4 歳

⑷初任給（令和2年4月1日現在）

試　験　区　分	短大卒業程度	高校卒業程度
初　　任　　給	163,100 円	150,600 円

3 職員の勤務時間その他勤務条件の状況

⑴勤務時間（標準的なもの）

勤務時間	8：30 ～ 17：15	休憩時間	12：00 ～ 13：00

（注）利用者のサービス向上のため、早出・遅出・夜勤等細かなシフトがあります。

⑵育児休業（令和元年度）

新規取得	6 人	前年度から継続	7人

4 職員の分限及び懲戒処分の状況

⑴分限及び懲戒処分者数（令和元年度）

分限処分者数	0 人	懲戒処分者数	0 人

5 職員の服務の状況

⑴職員の営利企業等従事制限に係る許可の状況（令和元年度）

申請件数	0 件	承認件数	0 件

6 職員の研修及び勤務成績の評定の状況

⑴職員研修の状況（令和元年度）

研修名	内　　容
フォローアップ研修	採用後15年から20年前後の職員を対象に実施。職員の意識・資質向上により、職場の意思疎通を図ると共に、利用者へのより良好なサービス提供の実現を図る。
職場体験研修	採用後５年を経過した職員を対象。広域連合以外の職場を体験し見聞を広めることにより、連合職員としての自覚を促すとともに、多様化の時代に対応できる職員を育成する。 民間企業（同業種）での実習及び研修を５日間実施する。
メンタルヘルス研修会	職員全員を対象。職場のメンタルヘルスについて、こころの健康づくりの研修を行うことにより精神的な不調を解消し、職務の効率の向上を図る。

⑵人事評価の状況

令和元年度より実施。処遇等への反映は今後、段階的に行う予定です。

評価の回数	2 回	評価の時期	9 月・2 月	評価の方法	能力評価・業績評価

7 職員の福祉及び利益保護の状況

・定期健康診断受診者数　169人　　・公務災害認定件数　1件　　・通勤災害認定件数　0件　（令和元年度）

・地方公務員法第42条の規定に基づき北信広域連合職員互助会を設置し、福利厚生事業、給付事業を実施。

◆令和元年度　北信広域連合公平委員会の業務状況

（中野市・飯山市・山ノ内町・木島平村・野沢温泉村・栄村・北信保健衛生施設組合・岳北広域行政組合・岳南広域消防組合・北信広域連合）

1　勤務条件に関する措置要求の状況　　⑴件数　0件

2　不利益処分に関する審査請求状況　　⑴件数　0件

北信広域連合　会計年度任用職員採用試験のお知らせ

当広域連合では、令和3年4月1日採用予定の会計年度任用職員採用試験を下記のとおり実施します。

□受付期間：令和2年12月21日（月）～令和3年2月1日（月）

□職種・予定人員・受験資格等：受験案内によりご確認ください。

□試験方法・場所

＊試 験 方 法：面接試験

＊期日・場所：令和3年2月11日（木）建国記念の日　中野市豊田支所2階　第1会議室

□申込・問合せ先：所定の試験申込書に必要事項を記入のうえ、受付期間内にお申し込みください。

受験案内及び試験申込書は、北信広域連合事務局及び各組織市町村の役所・役場の窓口または各老人ホーム等にあります。また、北信広域連合のホームページからもダウンロードできます。

〒389-2101　中野市大字豊津2508番地（中野市豊田支所内）北信広域連合事務局　総務係　TEL 0269-38-5050

ご寄附ありがとうございました

令和２年８月11日、JA 中野市青年部平野支部様から、とうもろこし960本（10万円相当）をご寄付いただき、各施設で利用者様の食材として活用させていただきました。

また、令和元年11月１日から令和２年10月31日までの間に、他にも各施設でたくさんの方々のご寄付やボランティアを行っていただいており、心より感謝申し上げます。

施設の様子を紹介します

北信広域連合では、現在6か所の老人ホーム（特別養護老人ホーム、養護老人ホーム）を運営しています。

利用者の皆さんが安心して楽しく生活できるよう、様々な行事を地域の皆様のご協力をいただきながら行っています。

望岳荘

令和2年10月22日に望岳荘大運動会を開催しました。万国旗を天井に飾り、利用者の皆さんに雰囲気を十分に感じていただこうというこの運動会は、日頃の運動不足？を少しでも解消しようと、リハビリを兼ねての開催です。皆さん鉢巻をして張り切っていました。

いで湯の里

令和2年10月27日、フルートとピアノ演奏のグループ「シエル」の皆様に来ていただき、全館放送で優しい音楽を楽しみました。ご利用者様はお部屋での鑑賞となりましたが、ベッド上で口ずさむご利用者様もいらっしゃいました。

高社寮

毎年恒例の運動会を令和2年10月14日に行いました。準備体操の後、応援合戦、大玉送り、玉入れ、パン食い競走と、利用者の皆さん真剣な表情で腕や足を伸ばし競技に取り組んでいました。

毎日欠かさず行っているラジオ体操、青い山脈体操、のびのび健康体操のおかげで、怪我もなく楽しく終えることができました。

菜の花苑

令和2年9月29日、施設の中庭にプラスチック製トロ船4箱に田植えをした稲を、皆さんが見守る中、代わる代わるカマを手にして稲刈りを楽しんでいました。収穫した新米は昼食に美味しくいただきました。

千曲荘

令和2年9月16日に敬老祝賀式が開催されました。100歳を迎えられた方に内閣総理大臣から祝状と祝品、長野県知事から祝状、飯山市長から祝品の贈呈がありました。また、白寿の方3名と米寿の方4名に飯山市社会福祉協議会から祝品の贈呈がありました。

新型コロナウイルス感染防止のため、これまでの行事が縮小となり、今年度初めての養護と特養の合同の行事となりました。

ふるさと苑

令和2年10月30日に干し柿作りを行いました。ご近所からいただいた渋柿の皮をむいて紐に結ぶ干し柿班と、ヘタから焼酎を付けて渋を抜く焼酎付け班に分かれて行い、鮮やかな包丁さばきなど皆さんの手つきに惚れ惚れしつつ、笑いの絶えないひとときでした。「早く食べたいなあ。」

北信広域管内 穴場観光スポット　栄 村

※各市町村を順次ご紹介しています。

冬の布岩（屋敷集落）からの景色（提供：栄村役場）

布岩（ぬのいわ）

布岩は長野県栄村と新潟県津南町にまたがる秋山郷にある柱状節理の美しい岩。

長い岩を何枚も垂らしているように見える天然の柱状節理（柱のような形をして、規則的な割れ目がある岩石）の絶壁岩。

新緑や紅葉の時期はさらに美しい眺望になりますが、真冬の雪をまとった布岩は壮大なスケールの景観となり怖さと美しさを兼ね備えた、迫力の景観に変わります。

晴天で気温が高いなど条件がそろうとアバランシュ（雪崩）を見ることもできます。息をのむほどの美しさです。

今月の栄っ子

Vol.46　栄小学校
～つながる　ひろがる　栄小の学習　Part２～

「えごま」「あわ」を栽培している４年生。給食では食材として食べていますが、自分たちで栽培するのは初めてです。図書館司書の木村先生に教えていただきながら、11月に収穫しました。先日は給食にえごまが入ったサラダが登場しました。全校でおいしくいただきました。今後は採れたえごまと５年生のししこしょうとコラボして、世界に一つの調味料を作る予定です。

今年も地域の方に教えていただきながら、栄村の伝統野菜「ししこしょう」を栽培している５年生。昨年度はうどんに練り込んで、ししこしょうを入れる量を試行錯誤する中で保護者に食べていただきました。２年目の今年は、ピザの生地に練り込んだりトッピングとして加えたりして、このししこしょうのおいしさを広めようと活動しています。

五宝木大根のおいしさを調べるために鳥甲牧場の畑を見学した６年生。その瑞々しさを実感した子どもたちは、近くの畑を借り、種を譲り受けて実際に栽培を始めました。11月には、たくさん収穫できたので、給食に提供してもらい、みんなで五宝木大根をおいしくいただきました。また、12月の参観日には保護者への販売も行いました。
（文責：栄小学校　小田切）

広報ギャラリー　栄小学校

作品名
「わたしのembot（エムボット）～自分で作った小さなお友達～」

制作したダンボールロボットにコア（小さなコンピュータ）を入れてプログラミング

４年生は、プログラミングの学習で、自分でロボットを作って動かしました。ダンボールロボットのembot（エムボット）です。自分の好きな色をつけたり、飾りをつけたりしました。プログラミングで、手を動かしたり、LED電球を光らせたり、音を出したりして楽しみました。

【子どもの感想】

「ダンボールの組み立てが大変だったけど、自分でロボットが作れるなんて驚いた。」

「プログラミングをして、時間がかかったけど、自分で好きなように動かせて楽しかった。」

●広報さかえ　令和３年１月１日発行　●編集　総務課　情報防災係
●〒389-2792　長野県下水内郡栄村大字北信3433　TEL 0269-87-3111　FAX 0269-87-3083
●ホームページ　http://www.vill.sakae.nagano.jp　●印刷　㈱滝沢印刷